

## 第一分科会 今求められる子ども会実践

時代のニーズを実現するために、どのような活動をするのか研究協議します。

参加人数 約 30 名 6 班に分けて進められた。

現状を深堀していくことで、見えてくる課題をどう解決していくかを見つけ出す手法で、特に今までやってきたことは忘れて、全く新しいことを考えていこう！

だって、今までやってきて解決してない課題があるでしょ！との考え方でした。

- グーグルフォームを使って出欠確認。（役員の負担軽減）
- YouTube には何でもあるので、学びに使う。
- ITC で他の子ども会とつなげて、交流する。
- eSports をする。
- 子ども会に入るメリットを前面に出す。
- 保護者に向けて、子ども達の成長をわかるように広報する。

などの新しい意見が出ました。

平田 薫（豊能町）